

十日町市災害対策本部 物流班（企画人事課）

訪問日：平成 16 年 11 月 27 日

訪問班：物流システム班（松本）

分類別：復旧・復興状況

キーワード別：道路、輸送、避難所

調査結果

- (1) 10 月 24 日、防災協定を結んでいる富山県魚津市が、南側から十日町市に来てくれた。
市民課フロアー、市役所周囲に受け入れる。後に市民体育館、下水処理センター、克雪管理センター等へ入庫する。
10 月 24 日は、避難所への食糧配給は朝・夜 2 回のみ、25 日は県食糧班に要請した。
- (2) 10 月 25 日、荷受表から救援物資データをインプットする。
長野方面のヤマト運輸から、2 トン車 7～8 台（運転者付き）が応援に来てくれた。このトラックに地域地理に詳しい市職員を乗せて、物資を配送した。
- (3) 10 月 25 日、ボランティアの中に在庫管理のできる専門家があり、専従してもらった。
- (4) 岐阜県から 2 トンダンプ 2 台の応援があった。
避難所は最大 100 箇所以上、県内及び長野県から職員の応援 20 名が来てくれた。
救援物資の納入は、24 時間であり、夜中・明け方はきつい仕事である（入庫件数 815 件、10 月 30 日現在）。
11 月 26 日、救援物資を市民全体に解放した。
- (5) 十日町市の物流管理がうまくいったのは、ヤマト運輸の応援、物資データのインプット、在庫管理の専門家がいたこと、及び入庫件数 800 件余りであったことが要因と思われる。